

梅田大使挨拶（KANAGAWA FESTIVAL in HANOI 開会式） （2018年11月17日（土））

（呼びかけ）

黒岩 祐治 神奈川県知事
グエン・ズアン・トアン ハノイ市副人民委員長
グエン・クオック・クオン 前駐日ベトナム大使
広田 勝己 毎日新聞取締役営業総本部長

ご列席の皆様、おはようございます。

●はじめに、昨夜、ミーディン競技場で行われましたタイマーレーシア戦でのベトナムチームの勝利を心からお祝い申し上げたいと思います。

●本日、KANAGAWA FESTIVAL in HANOI が、このように盛大に開催されることに心からお祝いを申し上げます。また、日本政府を代表して、開催に御尽力いただいた神奈川県及びハノイ人民委員会への皆様への感謝とともに、一言述べさせていただきます。

●それは黒岩知事、神奈川県の日越関係強化へのとても大きな貢献ということですが、今年2018年、日越外交関係樹立45周年を迎え、220を超える記念行事が日越両国で開催または計画されております。その中でも、今回のKANAGAWA FESTIVAL in HANOI は、神奈川県が海外で実施される初の大きな神奈川フェスティバルであり、非常にチャレンジングな催しではありますが、格別の意義を有しておられると思います。内容も非常に充実しております。本当にありがとうございます。また、第一回「ベトナム絆駅伝」と同じタイミングでの開催は、両方の催しの効果を相乗的に高めていただいているものと考えます。

●日本では、2015 年から「ベトナムフェスタ in 神奈川」が開催されており、この催しはおそらく、海外で開催されているベトナム関連の行事で最も大きな行事だと思います。ベトナムと日本の関係強化にイニシアティブを発揮していただいている黒岩知事及び神奈川県の皆様には、改めて日本政府を代表して感謝を申し上げます。（拍手）。引き続き知事と神奈川県の皆様には、日本とベトナムの関係強化に御尽力をいただきたいと思います。

●最後に、皆様の御健勝、フェスティバルの大成功を祈念し、私の挨拶といたします。どうもありがとうございました。（了）